

肱川

発行
肱川村役場
1958.5.20
編集
肱川村教育委員会

赤十字運動の実施について

日赤 肱川村分区長

昭和三十三年度赤十字運動は五月一日より展開いたしました。毎年村民各位の深い御理解と、御協力によつて目標額の達成を遂げますことに感謝いたしております。本運動期間は五月末までであり、この間に目標額四万五千円の達成については、社員増募社費及び特別社員による寄附金によつて達成することが主となつております。赤十字社の活躍を増進するためにはどうしても社員増募による社費の増大が必要であり、是非

海外移住者募集

只今ブラジル、ボリビア、パラグワイへの移住者を募集中です。何れも身心健全な農業者で要件は次の通りです。詳しいことは役場へ問合せ下さい。尚近く lantern 等を借入れ夜間を利用して座談会を行う予定です。希望者の多い処は連絡下さい。
一、ブラジル国コーヒー園雇用呼寄せ住。

社員の増募が主要となりますので何卒社員応募方御願ひ致します。新社員、既社員ともに社費納入期日は五月末まであります。新社員は年三〇〇円拠出一〇回納入であり特別社員となる方は三〇〇〇円以上一回限りとなっております。本年度社員増募目標数は三〇名、特別社員増募目標数は三名以上どうか御協力方お願い致します。



- 1 世帯構成は夫婦を中心に働ける人が三人以上
 - 2 三十四年雇われて資本を蓄積し独自営業となる
 - 3 時期は六月より毎月(当分)
 - 4 携行資金三万円以上
 - 5 渡航費は全額貸付年五分五厘十二年払
- ニ、ボリビア国自営開拓移住
- 1 世帯構成は二人以上
 - 2 戸数一〇〇世帯
 - 3 時期七月及九月
 - 4 携行資金一八万以上
 - 5 土地配分

- 一戸当五〇町歩
- 6 渡航費 同前
 - 三、パラグワイ国自営開拓者
 - 1 世帯構成三人以上
 - 2 戸数一五〇戸
 - 3 携行資金三〇万円以上
 - 4 他に地代二十五町当一四万円
 - 6 渡航費 同前
- 選挙管理委員に
和氣鶴吉氏を選挙

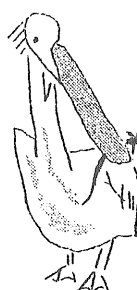
本日の出来事

四月十一日 清水建設従業員のレントゲン検診
十四日 久松愛媛県知事鹿ノ川ダム視察のため来村
十五日 大谷地区敬老会開催
十六日 大西愛媛県教育長来村
十七日 森部落公会堂落成
十八日 新任愛媛電気通信部長初巡視のため来村
十九日 新任八幡浜耕地事務所所長来村
二十日 養蚕組合総会を開く
廿一日 沼田大洲市長一行鹿ノ川ダム視察のため来村
廿二日 金環食
廿三日 村常会を開く
廿四日 ダム仮排水路締切り

- 廿四日 慰霊祭執行
- 廿五日 衆議院解散
- 廿八日 肱川村農業協同組合第十回通常総会開催
- 廿九日 天皇誕生日
- 五月一日 衆議院選挙告示
- 三日 憲法記念日
- 五日 こどもの日
- 六日 教育委員会開催
- 八日 衆議院議員選挙高橋英吉候補の個人演説会を開く
- 八日 道路愛護週間行事村内県道の一斉補修を行う
- 九日 八重製茶工場の操業開始
- 九日 菟野尾故陸軍兵長大久保盛君の英霊帰還

水稻病虫 次回予想

一、苗いもち病
本年は早植栽培地において例年より一四日早く発生しています。六月にバレイシヨの疫病が特に多発するような天候の場合はいもち病も多いので早目に見つけて防除して下さい。
二、害虫
めい虫は昨年より七日位早く発生しています。つまぐるよこばいは平年並の発生の見込です。



環境衛生の実践

中共にハエや蚊がいなくなったということが数年前から報道されましたが、現地をいろいろと視察してこられた、伝染病研究所の佐々木博士によりまして、中共では、もつぱら「環境的な駆除」が行われ、ハエや蚊の発生源を除去することによつて、現在のようにハエや蚊を減らすのに成功したので、文明の利器ともいふべき殺虫剤は殆ど使用していません。一方東南アジア地区の会議に出席された阪大の森下博士は、フィリピンなど東南アジアの諸地域でマリアアの撲滅に成功したのは、もつぱら、成虫に対する薬剤の徹底した散布によるもので、少しも発生源対策はしていないのだと語っております。

日本では「環境的駆除」に重点を置いて「殺虫剤」も併用するという現状であり、中共と東南アジア諸地域との中間型ともいえませんが、環境的駆除だけに頼る中共よりも、薬剤だけに頼るフィリピンよりも、理想的な効果があるはずであります。しかし一たび間違つて中途半端になればそれこそ「二兎を追うもの一兎を得ず」で、環境的駆除に徹底もせず、また薬剤も大量に使えないといわけて、貴重な経費のまる損にならないとも限りません。
(裏面につづく)

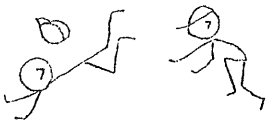
警察から

青少年の不良化防止について

世の中が落着くに従っているの犯罪は年々へつておりますが、青少年の犯罪行為は反対に増加しています。警察では青少年化不良化防止と補導には最も力を入れているのでありますが、家庭の皆様のご協力がないと充分成果を期待することができません。皆様のご協力を特にお願ひしてどの子も立派に大人への仲間入りをさせたいと思います。

交通事故防止

交通事故と言えは必ず自動車が悪いと大部分の人が思つていますが決してそうではありません。道路を歩く人や自転車に乗っている人が不注意のため事故を起こすのが殆どであります。交通規則を一人一人が守ればおそろしい事故は起きません。皆様と警察の力を合せて交通事故を防ぎましょう。



全国的に有名な環境衛生モデル町、五十崎町の隣り村である本村も今年こそは環境衛生実践に努力したいと思ひます。

正しい知識の習得につとめ、深い認識をもつて努力を継続すれば必ず輝かしい成果を挙げることが出来ます。たゆみなき努力と協力をお願い致します。

結核回復後保護施設の設置

および入所者の募集について

新居浜市に標記施設が近く完成し、六月開設の運びであるが、本施設は結核回復者を一定期間收容し、適切な医学的管理の下に必要な職業訓練と生活指導を行い、結核の再発を防止し、社会復帰を促進することを目的とするものであり、入所者を募集しておりますので、入所希望者は役場厚生係へ御相談下さい。

棒ばかりの修繕

農家のみなさんが今つかつておる「ばかり」には、貫メモリだけの棒ばかりが多いが、そのまゝにしておくと来年一月一日から取引証明上つかえなくなります。そこで、十六貫以上のもので、貫メモリだけのものに、メートル系のメモリを入れる修繕をすることになつております。

希望の方は、近い販売登録店へ申し出て下さい。なおそのとき、オメモリも一緒に持参して下さい。

この修繕は来年になると出来ませんし、十二貫以下のものはしないことになつております。

修理の費用は、二〇貫以下五〇〇円、二十六貫以上のもの六〇〇円で、新品と同じようになりませう。

農事メモ

1. 芽のよい苗を作ることをまずウヌマキ(坪あたり二合)から二、五合)
 2. めボシをする(芽の大きさが二分位のびたとき、二三日めぼしする)
 3. 消毒のいい行
- イモチ、ゴマハガレには、田植一週間前に、セレン石炭三匁(坪あたり)まく
- ウンカ、二化メイ虫、アラムシには、BHC粉剤(三%)
- 三匁又は、マラソン粉剤三匁をやる。

柿の病気に ついて

ノタンノ病

五月上旬から伝染をはじめたら、ダイセン(一〇匁)一斗液(を、二)三回かけるか石炭硫黄台剤の二〇〇倍を上中旬にかけること(ウドンコ病にもきく)

2. 粉介殻虫、オワタカイガラモドキには、五月下旬、ダイアジン六〇〇〜七〇〇倍液をまく

馬れいしよについて

疫病、タンソ病に水銀ボルドー(水一斗に一匁)反当り六斗位、花のさく、前後に二回まくこと。

林業通信

椎茸の今月の主な管理

再三の雨で最近まで発生していた椎茸も大体終了した事と思ひます。採取後の椎茸は風通し、日陰の調整をする今月中下旬より、梅雨期となるので、湿気の多い所は水槽にならない様に気を付けます。尚此の春植時の寝込みの中の木は気温が大分高くなるので日陰の調整に気を付けて下さい。特に落葉樹下の陽当りのよすぎる所では、笠木を掛けて直射日光の当らぬ様にします。下草が伸びて来ますから常に刈り取つて風通しの良い様にして下さい。

椎木を並積みにしている人は梅雨期までに必ず井桁積み等に積替えて過湿の害を防ぎましょう。

林班界の標柱建立について

県に於ては、林班界標柱を最近建立することとなり、肱川地区(五十三森林区)も大半立って終わりました。

是は森林計画に必要なもので、地上三尺余りの白い角柱です。建立場所の所有者の皆さんには大変御迷惑と思ひますが大切にして下さい。尚三角点の標柱とその位置など大切なのでお互に気を付けて保存して下さい事を依頼します。

伐採許可申請について

すぎ四十二年、ひのき四十六年、まつ三十二年未満の木の伐採許可の申請期間は、六月一日より六月三十日までです。伐る木又は都合により伐るかも知れないと思う人は、一応認印持参して申請をして下さい。尚制限林(保安林)は用伐も薪炭林も年令が古くても此の期間に申請して下さい。

県森林組合連合会木材市況(五月五日)

品名	単位	市況	その他
一三	尺	三三〇〇	足場材
一〇	尺	二二〇〇	一尺
七	尺	二二〇〇	四八五〇
六六	尺	二二〇〇	
三	尺	二二〇〇	

人口動態

項目	出生	死亡
廣常	西谷	恒明
清水建設	柴崎	亮介
上大和	兵頭	裕子
久保	大塚	伊津子
久保	今宮	二雄
久保	今宮	三雄
清水建設	今宮	三雄
小ヤブ	上野	利明
中居谷	中野	俊二
下敷水	椎野	奏
小畑井	城戸	泉
汗生	亀岡	い子
清水建設	江口	智美
。死亡	大塚	清馬
智若ノ木	松原	ツナ
協生	山本	子ヨ
中居谷	兵頭	光高
スタノ	和氣	アサノ
嘉城	山田	米蔵
下敷水	椎野	正利
白石	久保	安太郎
上大和	東	安太郎
。人口		
男	四、一〇六人	
女	三、七九四人	
計	七、九〇〇人	
世帯数	一、四九一世帯	

時ならぬときに雪が降つたり、梅雨期でもないのに長い雨が続きたり、不順な天候の多い年も、矢張り季節は移り変つて、「目に青葉山ほととぎす初鰯」の五月となり

目にも、はだにも、心にもすがすがしい日が多くなつた。

五月晴の空を新緑と共に眺めるのは快いものだが、今年選挙は何となく落着かない。

選挙と言へば、口ぐせのように公明選挙を唱え、棄権防止をさけるため心をつくばらねばならない。と言うことは、まだまだ不明朗な票の取引が多く、民主政治の基本的な投票を放棄する人の多いことを裏付けるものである。

明るい政治を期待するために、是が非でも明るい選挙をしたい。しかも一人でも棄権する人のないようしたいものだと思ふ。

金銭、権力、暴力、情実、煩わされず、一人々々の有権者が、真実自分の意志で候補者を決定して投票できるようにしたい。

農村など浮動票が多いと、あの手この手で誘惑も多いので充分に気をつけたい。

又、棄権率の高い婦人層の自覚にも大いに期待したいものだ。

